

投資家の皆様へ

平素より当社グループに対し格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

第二四半期期末日まで残すところ営業日数も5日となりました。ゴールデンウィークを前に、改めて投資家の皆様のご支援に深く感謝申し上げます。

当社グループを取り巻く事業環境は、コロナ禍、ロシア・ウクライナ情勢、中東情勢の緊迫化など、不透明な状況が継続してまいりました。

特に半導体不足の影響による在庫負担など、厳しい局面も経験いたしましたが、これらを乗り越え、事業基盤の強化を着実に進めてまいりました。

また足元で発生している中東情勢の緊迫化による供給については、現段階では顕在化している影響はございません。今期の計画通り、事業を展開できるものと考えております。

現在、世界的に防衛予算の拡大および経済安全保障分野への投資が加速しており、当社グループが強みとする高周波無線技術を活用した、電子戦、ジャミング、人工衛星通信、光通信、5G・6Gといった領域は、民生用・防衛装備品用の双方において、今後10年以上にわたり高い成長が見込まれる分野であります。

当社グループは、これら成長分野への経営資源の集中を一層推進し、中長期的な収益拡大と企業価値の向上を実現してまいります。また、持続的な成長を通じて、株主価値の最大化を強く意識した経営を推進してまいります。

引き続き、事業の成長と成果の積み上げを通じて、市場からの評価向上に努めてまいりますので、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2026年4月22日

株式会社多摩川ホールディングス
代表取締役社長 榎沢 徹